

共同宣言

- サービスを科学する方法論として、「サービス情報基盤 (Informatical Foundation of Services)」の確立を目指す
- 産学は、分野融合的研究課題とユーザ視点のサービス課題を共通に認識し、その解決に向けてそれぞれの役割を果たす
- 大学は、「サービス情報基盤」の確立を通じて、次世代へ伝える新たな学問の創出と人材の育成を目指す
- 産業界は社会の変化、技術の進歩に対応したサービス像と人材像を自ら描き、そのような人材が活躍できる場を開拓する

2009年3月9日
サービスイノベーション研究会